

コンプライアンス行動指針

I 私のコンプライアンス宣言

私 _____ は、自己が健全な企業人であるために、この行動指針を遵守する強い意思を持って、常に改善を意識しながら日々の業務を遂行します。

【私の具体的な取り組み事項】

年 月 日

II コンプライアンス理念

1 法令を守る

- ・業務に関係する法令の内容を正しく理解し、遵守します。
- ・業務遂行において、法令の内容についてわからないことがある場合には、法務、行政機関、社外の専門家等に確認します。
- ・法令で求められている行政機関への報告や届出は、適切に行います。

2 会社のルールを守る

- ・社内規則の内容を正しく理解し、遵守します。
- ・社内に発信される連絡事項をきちんと確認し、速やかに対応します。
- ・社内規則や連絡内容について不明点がある場合には、作成部門または主管部門に確認します。
- ・社内規則で決められている報告や届出は、適切に行います。
- ・「インサイダー取引管理規程」を遵守し、インサイダー取引およびその疑いを持たれるような株式売買は行いません。

3 約束を守る

- ・株主、顧客、消費者、債権者、仕入先、従業員などに対して、会社の代表者または担当者として約束したことを誠実に守るよう、適切に業務を行います。
- ・約束にあたって情報提供する際は、事実に基づく情報・根拠のある情報・正確な情報を提供し、相手の誤解を招かないよう努めます。

4 秘密を守る

- ・社内規則に従い、細心の注意をもって秘密情報を取り扱います。
- ・書棚やロッカーの施錠、退室時の施錠、文書の管理、パソコンのパスワード管理など、セキュリティ管理を適切に行います。
- ・会社や取引先の秘密情報、顧客や従業員などの個人情報などを漏洩したり、会社規則に反して持ち出したりしません。
- ・他人のプライバシーを尊重します。

5 嘘をつかない

- ・事実はありのまま受け止め、事実と異なることを他人に情報提供したり、報告したり、記録に残したりしません。

6 隠し事をしない

- ・マイナス情報を隠蔽したり、実態以上に見せて誤解を与えるようなことは行いません。
- ・マイナス情報であればあるほど迅速、確実に「報・連・相」を実行し、最善策の立案に寄与します。
- ・情報を開示、提供、報告等すべきときは、適切な時期に適切な方法によって、正確な情報を開示、提供、報告します。
- ・公正・正確・タイムリーな情報開示によって、社会とのコミュニケーションを充実させます。

7 見て見ぬふりをしない

- ・ハラスメント行為や部内での不正などを発見した場合には、社内での自己の所属、立場、責任の範囲等に囚われず、上司またはコンプライアンス相談・提案窓口へ報告、提案、相談します。

8 人のせいにしない

- ・問題が発生したときは、責任回避の方法を考えるのではなく、迅速確実な解決方法および再発防止策を考えます。

9 問題から逃げない

- ・問題の芽は発見次第摘み取り、早期に解決します。
- ・帳簿の書き換えなど、不正行為を強要しません。強要されても断固として拒否します。

10 いじめをしない

- ・性格、性別、年齢、身体的特徴のほか、出生、国籍、学歴、信条、宗教、人種、民族、知的身体的障害、病歴、趣味、社会的地位など、個人の特徴を形成するあらゆるものをそれぞれの個性として尊重し、認め合い、一人ひとりが平等であるという考えの下に行動します。

11 差別をしない

- ・差別用語とみなされる言葉や、誤解を招くおそれのある表現あるいは用語を使用しません。

12 公私混同をしない

- ・会社の資産や経費を個人のために使用したり、持ち帰ったりしません。
- ・会社での立場と私的な個人としての立場にけじめをつけます。
- ・パチンコ店への出入りや飲食など、長時間に及ぶ私的行為は、制服のままで行いません。

コンプライアンス行動指針

Ⅲ 企業倫理の実践

1 社会との関係

(1) 社会貢献

- ・連帯感と責任感を持ち、創造性と勤勉性に基づく業務遂行を通じて、会社の経営理念(顧客の立場に立って 価値の高い製品を提供することにより 社会の繁栄に貢献する)をより高いレベルで実現するための努力を継続します。
- ・「企業は社会の一員として責任ある存在である」ということを常に念頭におき、法令および倫理を遵守し、日々の業務を行っていきます。
- ・良き企業人であると同時に、社会とのつながりを大切にす良き市民であることを心がけます。

(2) 交通安全

- ・飲酒運転は絶対にしません。また、お酒を飲んでいるにも拘らず、運転しようとする人がいたら必ず制止します。
- ・飲酒運転をするおそれのある者に対して、酒類や車両の提供を行いません。
- ・万が一、交通事故の加害者になった場合は、被害者の救助を最優先させ、自らが被害者になった場合であっても誠実に対応します。
- ・5S3Y運転を守り、安全運転に努めます。

5S運転	スピード	… 法定速度ヨシ
	シグナル	… 信号青ヨシ
	ストップ	… 一時停止ヨシ
	シートベルト	… 着用ヨシ
3Y運転	酒	… 厳禁ヨシ
	ゆとり運転	
	譲り合い運転 予知運転	

(3) 環境保全・保護

- ・研究、開発、製造、販売、廃棄等製品のライフサイクル全般を通して、廃棄物および汚染物質の最少化と適切な処理に努めます。
- ・リサイクル製品の購入やペーパーレスに積極的に取り組むなど、資源やエネルギーの効率的利用と再資源化に努めます。
- ・デッドストックの防止、歩留り向上で省資源に貢献し、地球環境の保全に取り組めます。

(4) 適正取引

- ・不公正・不合理な取引慣習を排除し、自由・公正・透明な取引・協力関係を通じて、取引先との信頼関係を保持します。
- ・各国の競争法を遵守し、カルテル・談合・市場分割など競合先との調整行為は一切行いません。
- ・仕入先や協力工場には、良識と誠実さをもって接し、不正・不当な要求はしません。

(5) 接待・贈答

- ・接待・贈答は「接待・贈答に関するガイドライン」の定めに従います。

(6) 安全保障貿易管理

- ・国際的平和と安全の維持を妨げるおそれのある武器や兵器となり得るものや、これに関連する技術の輸出を行いません。
- ・軍用／軍事に転用される危険性のある貨物／技術であるか不明な場合は輸出管理委員会に問い合わせます。

(7) 政治・行政との関係

- ・不当な癒着や公正さを疑われるような活動を行わず、政治・行政との透明な関係を維持します。

(8) 反社会的勢力との関係断絶

- ・社会の秩序や安全に脅威を与える総会屋、暴力団、ブラック・ジャーナリズム等の反社会的行為に関わらないよう、社会常識と正義感を持ち、良識ある行動に努めます。
- ・反社会的勢力およびこれらと関係のある人や団体とは、関係を持ちません。

2 他の社員との関係

(1) 快適な職場環境づくり

- ・一人ひとりの個性、能力を尊重し、その個性、能力を存分に発揮できる職場環境づくりを目指します。
- ・他の社員に迷惑をかけるようなハラスメント行為等を行いません。
- ・職場の6S(整理・整頓・清掃・清潔・躰・習慣)を徹底して行います。
- ・喫煙に関するルールやエチケットを守ります。

(2) 職場の安全衛生

- ・職場に危険な箇所はないか、不安全な作業をしていないかに気を配り、これに該当する事実を発見した場合には、直ちに適切な処置をとると同時に上司へ報告します。
- ・災害が発生したときは、人命の安全を最優先しつつ、被害の拡大防止に努めます。